

製品仕様書

デジタルアナウンスマシン

WRX-8F2

FA

RoHS

PSE

PS-WRX8F2-A080925

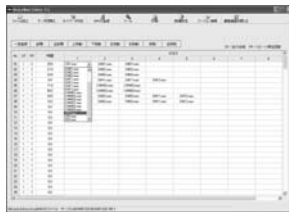
2GB カード追加・住居表示変更他

PS_WRX8F2_B120207



[付属品] ACアダプタ/CFカード(工業用) 256MB

サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]



RoHS 指令対応モデル

フォトカプラ入力 <FA 仕様>

クライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

■4CH スイッチ操作(録音再生)

■4CH-接点制御(再生)

■フォトカプラ入出力<FA 仕様>

■用途別再生モード・タイマー

1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶
インターバルタイマー:1~15分/20/30/45分

■MIC/ライン入力によるダイレクト録音

■サポートソフトによる音声データを登録・変更

■ライン出力 600Ω 不平衡

■5W スピーカーアンプ搭載

■EIA 1U ハーフサイズ 210W×44H×180Dmm

■AC100V 電源 (AC アダプタ)

●WRX7200 II 後継機(互換機)

商品概要

WRX-8F2 は自動放送、案内・注意放送、音声誘導システム、展示品説明の音源部やスーパー等のコーナーCM・POP 放送装置として最適なデジタルアナウンスマシンです。

記憶媒体に CF カード、音源に 44.1KHz/22.05KHz 16Bit/8Bit 高音質サンプリングの WAVE ファイル、600Ω 不平衡ライン出力、5W スピーカーアンプ搭載、4CH-押しボタンによる録音再生制御・端子台の接点端子による再生制御、マイク放送機能、フォトカプラ入力、マイク・ライン入力による CF カードへのダイレクト録音(WAVEファイル形式)、またはサポートソフトによる音声・音響データ登録・変更が出来ます。

WAVE ファイル・CF カード採用と無償 WEB 配布のサポートソフト VoiceNavi Editor によりクライアント自身で音声・音源データの登録・変更が出来ます。

主な使用用途

- 各種自動放送の音源
- 各種案内放送の音源
- 各種注意・警報放送の音源
- 各種音声誘導システムの音源
- 駅自動改札・券売窓口での案内・注意放送
- 博物館/記念館の展示物の説明案内
- スーパー等のコーナーCM・POP
- 定時放送の音源(1点出力タイマー用)
- WRX7200 II 後継機(互換機)

特長

- RoHS 指令対応品
- MIC/ライン入力による CF カードへダイレクト録音
- サポートソフトによる音声・音源データを登録・変更
- フォトカプラ入出力<FA 仕様>
- 音源に WAVE ファイル採用
- 高音質サンプリング 44.1/2.05KHz 16/8Bit Mono
- 5W マイク放送機能
- BGM ラインインスルー機能
- 記憶媒体に CF カード採用 128/256/512MB ・1GB
- コンパクトサイズ・EIA ラック対応
- サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]
- スタジオ録音・WAVE ファイル作成サービス
- 4CH-スイッチ操作 (録音再生)
- 4CH-接点制御(再生) フォトカプラ入出力
- 用途別再生モード・タイマー
- 1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶
インターバルタイマー:1~15分/20/30/45分
- 監視用出力端子 BUSY
- 自己復旧機能(ウォッチドックタイマーリセット)
- スピーカー出力 5Wmax.
- ライン出力 600Ω 0dB 不平衡
- 最大録音時間 44分 max. (44.1KHz 16Bit 時)
- EIA1U ハーフサイズ 210×44×180mm
- AC100V 電源(AC アダプタ)

VoiceNavi

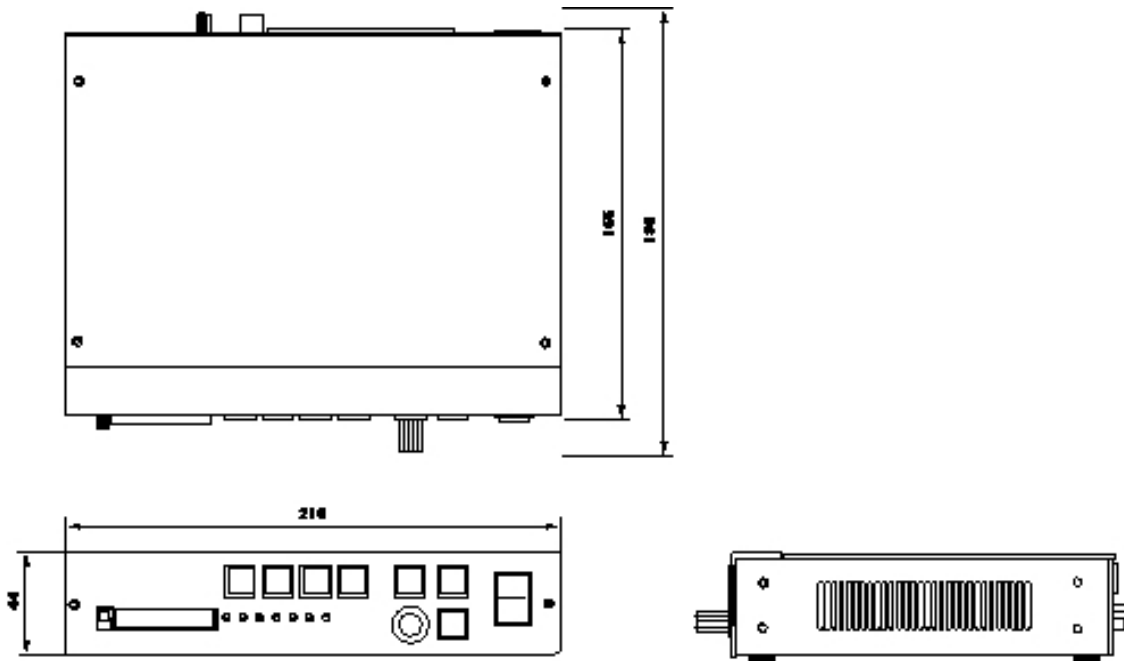
標準仕様

定格使用電圧	AC100V 50/60HZ (注) 付属品 ACアダプタ使用										
消費電力・電流	待機時 約 10W 最大時 約 24W (SW1-SW4 全て ON, SP 出力は 5Wmax) [DC 電源の場合] DC Jack 使用 (注)DC 電源用端子台はありません DC+24V 時 待機時 約 120mA 最大時 約 500mA DC+12V 時 待機時 約 200mA 最大時 約 800mA										
寸法・重量	210W X 180D X 44H mm 約 1.6 Kg EIA ラック収納対応										
仕上・塗装	スチール ブラック 焼付塗装										
使用環境	使用時:-5℃～55℃ 35%～80%RH 保存時:-10℃～70℃(但し結露なき事)										
録音・再生方式	<ul style="list-style-type: none"> ■ダイレクト録音 WAVE ファイル形式 (注)PCM 録音後、WAVE ファイル形式で記録 ■サポートソフトによる登録 WAVE ファイル サンプリングモード 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono										
再生帯域	300～10KHz										
音声入力	MIC 入力	9dBm(出荷時) (注) VR1 4dBm～13dBm ミニジャック(リアパネル) 5W マイク放送機能(マイク放送ボタン ON 時)									
	LINE 入力	-5dBm(出荷時) (注) VR2 -9dBm～0dBm ミニジャック(リアパネル) ライン・スルー機能(本体再生時はライン入力をカットします)									
音声出力	SP 出力	5Wmax.8Ω M3 端子台 リアパネル									
	LINE 出力	600Ω 0dBm RCA ピンジャック (-10dBm～8dBm 調整可) [再生モード時] ラインイン・スルー機能									
音量調整	SP 出力	ツマミ VR (フロントパネル)									
	LINE 出力	本体内部ボード上半固定ボリューム -10dBm～8dBm									
適用カード	[付属品] CF カード(工業用) 256MB 1枚 (44分 max. 44.1KHz16Bit Mono 時) CF カード 128/256/512MB 1GB 1枚 max.										
録音制御 サポートソフトもよる 音声データ登録	下記方法で音声・音源データの録音・登録ができます <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">ダイレクト録音の場合</td> <td style="width: 15%;">接点制御</td> <td style="width: 15%;">4CH</td> <td style="width: 40%;">リアパネル端子台制御</td> </tr> <tr> <td>サポートソフト登録の場合</td> <td>接点制御</td> <td>4CH</td> <td>リアパネル端子台制御可</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■スイッチ操作ーダイレクト録音(マイク・ライン入力) 1-4 プッシュロック STOP/REC プッシュ ・録音サンプリングモード 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono (DIPSW 設定) ・REC+/SW1(～8) 録音開始 /STOP 録音終了でCH1(～4)に録音。 ・録音終了後、自動的に WAVE ファイル形式に変更・記録します。 ・上書き録音形式 (注)DIPSW 録音禁止スイッチ有 ■サポートソフトによる音声データ登録 サポートソフト VoiceNavi Editor 上で音声データ(WAVE ファイル)を登録後、接点端子(アドレス)に登録して WRX シリーズ用カードデータを作成。市販 USB カードアダプタ経由で CF カードにコピー。 ・適用 WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono ・プログラム登録 1 接点(アドレス)組立再生 8 データ max. リピート回数 5 回 max. 			ダイレクト録音の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御	サポートソフト登録の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御可
ダイレクト録音の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御								
サポートソフト登録の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御可								
再生制御	フロントパネルの押しボタン 1-4/STOP またはリアパネル端子台により再生。 再生モードはリアパネル MODE1 スイッチで設定 <p style="margin-top: 10px;">[再生モード] 1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶 6.マイク放送 [インターバルタイマー] 1～15分/20/30/45分 (通常再生モード時)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■スイッチ操作 4CHmax. 1-4 プッシュロック STOP/REC プッシュ ■接点制御 4CHmax. (リアパネル端子台) フォトカプラ入出力<FA 仕様> IN:/1-4/OP 無電圧メーク/NPN オープンコレクタ M3 ネジ端子台 IN:/STOP 無電圧メーク/NPN オープンコレクタ M3 ネジ端子台 OUT:/BUSY オープンコレクタ出力 DC+50V 500mA M3 ネジ端子台 										

VoiceNavi

録音時間 または登録時間	CF カード容量とサンプリングによる (注)録音サンプリングモード-リアパネル DIPSW 設定		
	カード容量	サンプリングモード	
		44.1KHz 16Bit mono	22.05KHz 16Bit mono
	128MB	22 分	44 分
	256MB	44 分	88 分
	512MB	88 分	176 分
1GB	176 分	352 分	
2GB	352 分	704 分	
(注) 8Bitデータ/混在サンプリングモード可。			
再生時間	■ダイレクト録音の場合 録音した時間 ■サポートソフト登録の場合 登録した時間またはプログラム内容による		
付属品	AC アダプタ 1.6mコード 1 個 PSE/RoHS (IN 100V 50/60Hz OUT DC+24V 1A) CF カード(工業用) 256MB 1 枚 [収録データ] サンプルデータ サポートソフト VoiceNavi Editor 2J 音源ライブラリ ブザー・チャイム音など効果音・擬音他		
オプション	CF カード(工業用) 128/256MB 1/2GB マイク AT-VD3(オーディオテクニカ製) WRX-LKANAGU-B0 補助金具 L 金具 WRX-EIA1U-B210S 補助金具 EIA ラック収納用(1 台) WAV-E/2SB 補助金具 EIA ラック収納用(2 台)		
適用サポートソフト	サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布/付属品 CF カード内収録]		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●遠隔監視用接点端子 BUSY(PLAY)出力 ●自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット) ●全 CH 録音プロテクトスイッチ MODE1 の 6 ●WAVE ファイル名による録音プロテクト (WRX001.wav~WRX004.wav のみ再録音可) ●ライン・スルー機能-CM 放送時、ライン入力をミュート ライン入力接続の有線放送・BGM 機器の BGM をライン・スルー。押しボタンまたは端子台による CM 放送時、ライン入力をミュートします。 <ul style="list-style-type: none"> ●<マイク放送>機能-マイク放送ボタン 押しボタンまたは端子台による CM 放送中でも、マイク放送ボタン ON で CM 放送をミュートし、マイク放送できます。マイク放送ボタン OFF で CM 放送になります。		

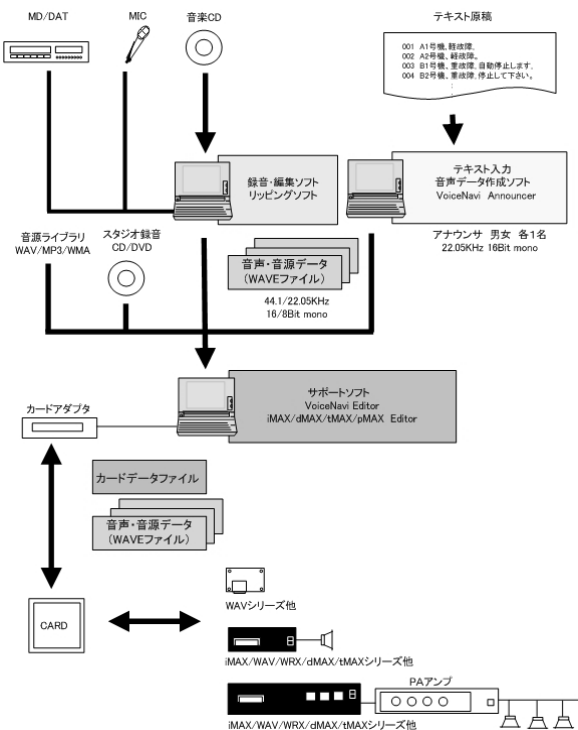
■ 外観図



■ 音声・音響データの録音・登録 と WRX/WAV シリーズ用カードデータ作成

WRX/WAV シリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

サポートソフト VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ) 上で音声・音源データ (WAVEファイル) 登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・5 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。



■ 音源・音声データ (WAVE ファイル) の用意

1. PC 録音
PC 上でフリー・市販録音編集ソフトを使用して録音、前後の無音部をカットしてファイル保存
2. オーディオ CD の場合
フリー・市販のリッピングソフトで WAVE ファイル化
3. テキスト入力の場合
テキスト入力、試聴、WAVE ファイル保存できます。
・VoiceNavi Announcer (三共電子製)
・ボイスソムリエ (日立ビジネスソリューション製) 他

■ サポートソフトでカードデータ作成

1. 音声・音源データ (WAVE ファイル) を試聴・登録
2. 接点端子・アドレスに登録・試聴
3. プログラム登録 (組立再生・リピート回数)・試聴
4. カードデータ作成
5. 必要に応じてドキュメント印刷できます

■ CF カードへコピー・実機にセット

作成したカードデータを USB カードアダプタ経由でコピーします。実機にセットします。
電源 ON でカードデータを認識・読み込みます。

(注)本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500-17 TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893

E-mail: info@voicenavi.co.jp URL <http://www.voicenavi.co.jp/>